

動画コンテンツ高速化

～実装のご提案～

高速化を考慮した動画コンテンツ作成方法

■YouTube公式タグ(iframe)での埋め込みをさける

特にiframeで設置する場合にはバックグラウンドで必ず処理が発生し、サムネイル準備のため確実にページが重くなります。(※動画の数が増えれば、その分に比例して重くなります。)

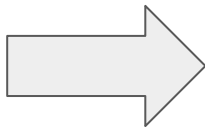
■速度別対応方法

【高速レベルA】サムネイルを静的画像で作成設置して、外部リンクでYouTubeに飛ばす。
(※YouTubeアプリインストール済みであれば直接アプリが開きます)

【高速レベルB】サムネイルを静的画像で作成して、モーダル等でページ内で動画を再生する。
(※モーダルを設置する分のJavaScriptで遅延要因になります)

【高速レベルC】JavaScriptを使用してサムネイルクリックした際に動画が動的に読み込まれるようにする。
(※閲覧性AとBに比べて高いが、その一方でJSの負荷があるため、最高速にはなりません)

【高速レベルA】サムネイルを静的画像で作成設置して、外部リンクでYouTubeに飛ばす。



クリック

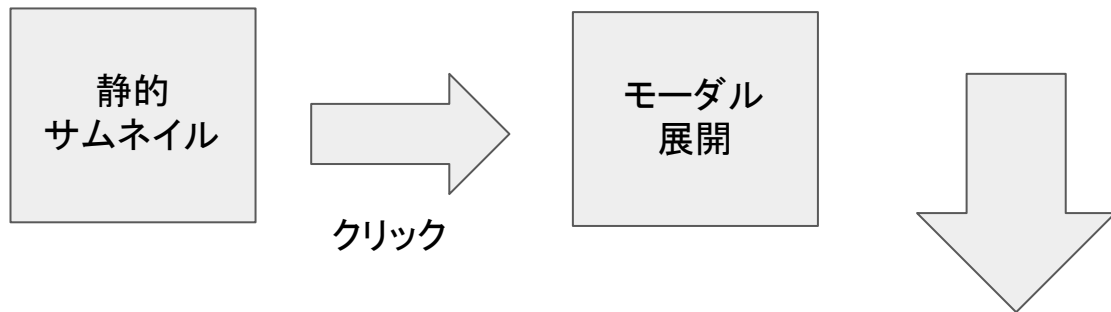
リンクで新規ウィンドウ展開 (アプリがない環境)

<https://www.youtube.com/watch>

アプリ内で展開 (アプリがある環境)

<https://www.youtube.com/watch>

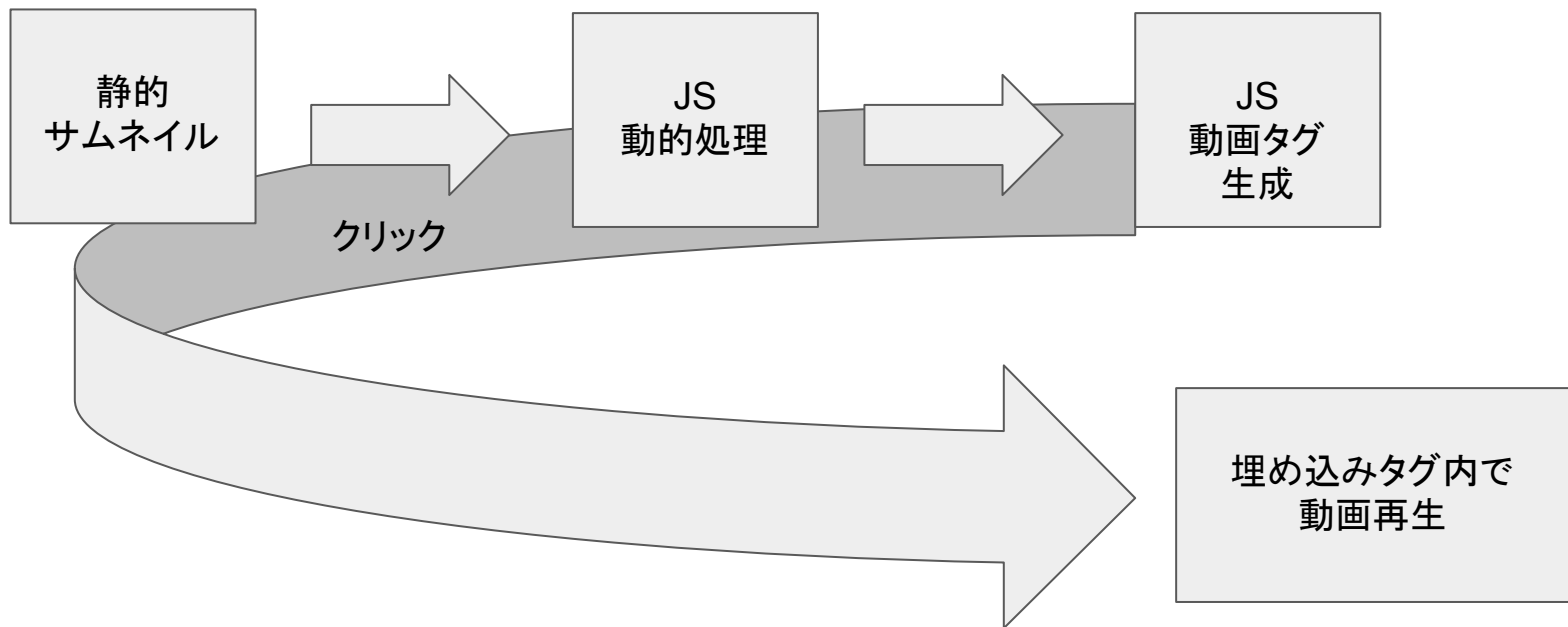
【高速レベルB】サムネイルを静的画像で作成して、モーダル等でページ内で動画を再生する



モーダル内で埋め込み動画展開

```
<iframe width="560" height="315" src="https://www.youtube.com/embed/DGjDm6slkAk"
frameborder="0" allow="accelerometer; autoplay; encrypted-media; gyroscope; picture-in-picture"
allowfullscreen></iframe>
```

【高速レベルC】JavaScriptを使用してサムネイルクリックした際に動画が動的に読み込まれるようにする。



```
<iframe width="560" height="315" src="https://www.youtube.com/embed/DGjDm6sIkAk"
frameborder="0" allow="accelerometer; autoplay; encrypted-media; gyroscope; picture-in-picture"
allowfullscreen></iframe>
```